



# みつぎっ子

学校教育目標

「やさしく かしこく たくましく」

〒400-0048 山梨県甲府市貢川本町8-1 TEL (055) 222-2408 FAX (055) 222-2407 文責：校長 伊東

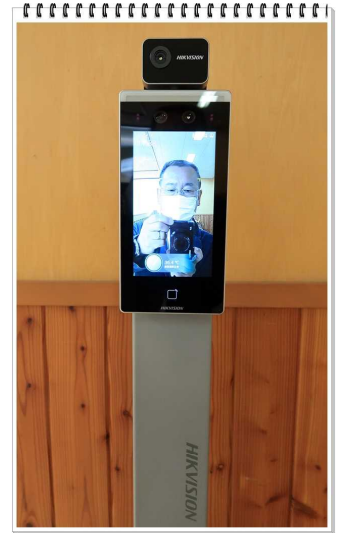
## 「サーマルカメラ」を設置しました

コロナウイルス感染症の新規感染者数は8月中旬に過去最多の26万人超となった後に急減し、現在はその3割弱にとどまっているとのこと。第7波のピークは越えたとの見方が強まっている一方、これから冬にかけて、インフルエンザと同時流行する恐れもあり、引き続き警戒が必要であると考えます。

さてこの度、以前より設置の申請を行っていた「サーマルカメラ」2基が本校に納品されました。そして本日、業者によるセッティングが無事に終了しました。

今後流行が懸念される第8波、そしてインフルエンザのまん延防止に向け、設置していただいたサーマルカメラも有効に活用していきながら、感染症のまん延防止に役立てていきたいと思っています。

差し当たって、まずは2基のうち1基を、来校者用として正面玄関に設置しました。



## 「研究授業」を実施しました

10月5日（水）の5校時、中山先生が担任をする4年2組において、道徳の研究授業が行われました。当日は、甲府市教育委員会より山主公彦指導主事を招聘し、全教職員で学習の機会となりました。

今年度の本校の校内研究は、「ICT機器を活用した授業実践を通して、児童が主体的に学び、理解を深めるための授業づくり」を目指しています。GIGAスクール構想が本格的にスタートして2年目。児童全員に配付された一人一台端末を、授業改善にどのように生かしていくか、その方策を探ります。

研究授業は、前回の丸山学級に続き、今回の中山学級で2回目になりました。教科は「道徳」です。私自身、反省することもあるのですが、この時期の子どもたちは、正しいこととは分かっているにもかかわらず、なかなか行動に移せなかったり、よくないこととは分かっているにもかかわらず、周りの流れに流されたり、自分の弱さに負けて、ついやってしまったりということがあります。よって、正しいことを行えないときの後ろめたさや、自ら信じることに従って正しいことを行ったときの充実した気持ちを考え、正しいと判断したことは自信をもって行い、正しくないとは判断したことは行わないようにする態度を育てていかなければなりません。今回の授業では、『正しいと判断したことを行動に移す大切さに気付き、さまざまな学習や生活場面において、主体的に判断し、それを実行していこうとする態度を養う』ことを目標としています。

では、この道徳の授業に、ICTをどう活用したのかが気になるころだと思しますので、少しだけ説明をしていきましょう。

もちろん、ICT（一人一台端末）の活用が授業のねらいではありません。中山先生は、道徳の授業のねらいを達成するための、『ひとつの手立て』としてICTを活用しました。具体的には、『Google Jamboard』と『Google Document』という二つのアプリを利用しました。

先ず前者の『Google Jamboard』についてですが、登場人物の心の葛藤（「A」or「B」）に自分自身の心情を重ね合わせ、『自分だったら、この場にいたらどうするか』について考える場面で利用しました。この『どうするか』は、『言える』か『言えない』かの選択となりますが、

単純な二者択一ではないのです。アプリの画面では、左に行くほど「言える」という気持ちが強くなり、右に行くほど「言えない」という気持ちが強くなります。中央は「どちらでもない（言いたい50%・・けど・・言えない50%）」気持ちとなります。子どもたちはこのアプリの画面上の今の自分の気持ちにピッタリな位置に、自分の名前を書いた「ピンク色の付箋」を置きます。この画面はみんなで共有できるようになっているので、友だちの考えも知ることができます。そして、みんなで話し合いをした後、もう一度、付箋を置きます。今度は「黄色の付箋」です。「議論する」とまではいかないまでも、友だちの考えを聞き、自分の考えと比較しながら更に考え、改めて黄色の付箋を貼るのです。画面上には、前に貼ったピンク色と後に貼った黄色の2種類の付箋が貼られています。黄色の付箋は、ピンク色の付箋の貼った場所から移動したか、移動したとしたらどのように移動したか・・・付箋の移動は、考え・気持ちの変化として表示され、自分を含め学級内全員で『見える化』され、『共有化』されるのです。

では後者の『Google Document』についてですが、これまでも、それぞれの授業の終末には、『学習感想』を書かせていましたが、それをこのアプリの画面上で書かせます。画面上では、お友だちの感想もリアルタイムに表示されていきます。子どもたちは、互いの感想を読み合うことにより、多様な価値観に触れ、授業のねらいに迫ることができるのです。

『Google Jamboard』も『Google Document』も、どちらも、目的ではなく、あくまでも手段としての活用です。この活用方法と活用の効果は、きっと無限大でしょう。一人一台端末の利用はまだ始まったばかり。このA4サイズのICT機器を、便利で、子どもたちの学習を支える一つのツールとして活用できるかどうか。私たち教員も、教育実践を積みながら、お互いに学び、その成果を子どもたちに還元していかなければならないと考えています。

本校での次の研究授業は、5年1組の杉本学級で行う計画になっており、既に、その準備が進められています。そのときの様子は、またお知らせできればと思っています。



← 授業風景



← 研究会風景

## 11・12月の行事予定

【11月】		
1日	火	甲教協（6校時カット）
2日	水	校外学習（3年生）
5日	土	土曜参観 ※7日：繰替休日
9日	水	就学時健康診断
10日	木	校外学習（5年生）
11日	金	校内研究会のため6校時カット
15日	火	みつぎっ子まつり
17日	木	No TV・ゲーム・ｽﾏﾙﾄﾞ DAY（～24日）
25日	金	避難訓練
28日	月	個別懇談会①
29日	火	個別懇談会②
30日	水	個別懇談会③

【12月】		
1日	木	個別懇談会④
2日	金	個別懇談会⑤
7日	水	健康カード配布
9日	金	健康カード回収
12日	月	児童会役員選挙立会演説会・投票
13日	火	特別日課（6校時カット）
14日	水	特別日課（6校時カット）
15日	木	地区別児童会
21日	水	たてわり交流レク
23日	金	給食終了
26日	月	2学期終業式
27日	火	冬季休業日